

# 第2分科会での検討に 当たっての参考資料

（各委員から要望のあった資料）

平成27年3月18日



# 目 次

1	他県等における拠点校等の事例	1
	(1)進学に関する拠点校等	1
	(2)職業教育に関する拠点校等	2
2	他県等における単位制導入の状況・事例	3
	(1)全国の単位制高校の設置状況	3
	(2)特色ある取組をしている単位制の学校	3
3	他県等における総合学科の状況・事例	5
	(1)全国の総合学科の設置状況	5
	(2)特色ある取組をしている総合学科の学校	5
4	他県等における中高一貫教育校の状況・事例	9
	(1)全国の中高一貫教育校の設置状況	9
	(2)併設型中高一貫教育校	10
5	本県にはない新しいタイプの高校の事例	12
	(1)スペシャリストやリーダーの育成に力を入れている学校	12
	(2)基礎学力の定着や学び直し等に力を入れている学校	12
6	他県等における市町村立高校の状況・事例	13
	(1)市町村立高校の設置状況	13
	(2)市町村立高校の事例	13
7	他県等における高校入学者の全国公募の事例	14
8	他県等における通学支援の事例	15
9	公立・私立高校の1学年在籍生徒数の状況	16
	(1)本県の公立・私立高校の1学年在籍生徒数の推移	16
	(2)他県等の公立・私立高校の1学年在籍生徒数の状況	16
10	本県県立高校の学校規模別の入学状況等	17
	(1)入学状況	17
	(2)卒業者の進路状況	17
	(3)科目開設等の状況	17
11	高等学校教育に関する意識調査（概要）	18
	(1)高校の満足度	18
	(2)望ましい学校規模	19
	(3)高校への通学時間	19
	(4)通学支援の必要性	19
	(5)今後増やして欲しい学科	20

## 1 他県等における拠点校等の事例

### (1) 進学に関する拠点校等

#### ① 宮城県【進学重点校学力向上事業(平成26年度)】

##### 進学重点校

県内各地域の進学拠点校の一層の活性化を目指すとともに、宮城県全体で大学等の進学を支援するため、生徒の志の育成による学習意欲と学力の向上を図るとともに、教員の指導力の向上及び学校の進路指導体制の整備を図る。

(指定校10校、支援校18校)

- 進路指導体制の改善と向上(授業改善研修会、授業構成・教材研究法講座)
- 生徒の志育成(大学教授などの外部講師による特別講座)
- 学習合宿、学習会 等

#### ② 秋田県【第7次秋田県高等学校総合整備計画(平成28年度～平成37年度)素案(平成26年6月)】

##### 各地区の進学の中心的存在となる学校

各地区の進学の中心的存在となる学校については、教育の水準を維持・向上させながら大学進学等へのニーズに対応するため、6学級以上を維持することが望ましい。ただし、入学者数等の状況を見ながら5学級程度とすることも検討する。(10校)

#### ③ 千葉県【県立学校改革推進プラン(平成24年3月)】

##### 医歯薬コース

医師不足の実態を踏まえ、地元医療機関等との連携による医療体験等を通して地域医療に対する理解と関心を高め、医療従事者(医師、歯科医師、薬剤師等)になる意欲を醸成し、将来の地域医療を担う人材を育成。

- 医師や研究者等による講演会・出前授業、病院等でのインターンシップ、医療機関や研究所等の施設・設備見学等を通して、医療や科学技術への興味・関心を高める。

##### 医療・福祉コース

近隣に位置する医療施設や医療大学との連携により、医療と福祉をリンクさせた教育を展開。

- 医療従事者や福祉施設職員等による講演会・出前授業、また、病院や施設実習等を通じて、医療や介護への関心を高める。

##### グローバルスクール

世界を舞台に活躍できるグローバル人材を育成。また、グローバル人材育成のカリキュラムを開発し、その実践を普及。

- 海外大学進学コース(仮称)を設置し、海外の大学や国内のスーパーグローバル大学等への進学を指導。
- 複数の海外高校と姉妹校提携を結び、留学生を相互に受け入れる体制を整える。
- スーパーグローバルハイスクール(SGH)の指定を目指す。

④ 神奈川県【県立高校教育力向上推進事業Ver. II (平成25年度～)】

多彩な教育活動の展開や個に応じた学習指導の充実など、各校の特色ある高校づくりを推進し、県立高校全体の教育力向上、信頼と期待に応える県立高校づくりを進める。

**研究推進校**

高校教育の基盤の質的な保証を図るため、全ての高校に共通に求められるテーマの先導的な役割を果たす学校

- |                    |                  |
|--------------------|------------------|
| ○確かな学力向上推進……………11校 | ○国際教育……………10校    |
| ○ICT利活用教育……………3校   | ○キャリア教育……………11校  |
| ○シチズンシップ教育……………8校  | ○地域等連携教育……………17校 |
| ○いのちの尊重に関する教育…6校   | ○防災教育……………4校     |

**教育実践校**

生徒一人ひとりの個性を生かす教育の充実に資するため、特色あるテーマの教育を深化させ、自校の魅力ある教育の実践・発信を積極的に行う学校

- |  |                 |
|--|-----------------|
| ○学力向上進学重点……………18校  | ○理数科学教育……………5校  |
| ※ うち2校はアドバンス校<br>アドバンス校は、他校の牽引<br>役として、グローバル人材・次<br>世代リーダー育成を目指す取組<br>を実践。 | ○福祉教育……………8校    |
|  | ○環境教育……………8校    |
|  | ○家庭・生活教育……………3校 |
|  | ○伝統・文化教育……………7校 |
|  | ○支援教育……………5校    |

(2) 職業教育に関する拠点校等

① 秋田県【第7次秋田県高等学校総合整備計画(平成28年度～平成37年度)素案(平成26年6月)】

**農業と工業の中心的な専門高校**

農業と工業の中心的な専門高校については、専門教育の充実を図るため5学級以上を維持することが望ましい。ただし、入学者数等の状況を見ながら4学級程度とすることも検討する。(農業高校2校、工業高校2校)

② 千葉県【県立学校改革推進プラン(平成24年3月)】

**農業教育の拠点校・中心校**

農業教育を統括し、農業スペシャリストを育成するなど、農業教育の更なる振興を推進するため、農業高校のセンター的機能を有する農業教育の拠点校を設定。

拠点校の他に、各専門分野の中心校を指定し、各校の特徴を生かした農業教育を展開。

拠点校は、各専門分野の中心校の取組を把握するとともに、取りまとめ、県内各校にそのノウハウや情報を提供。

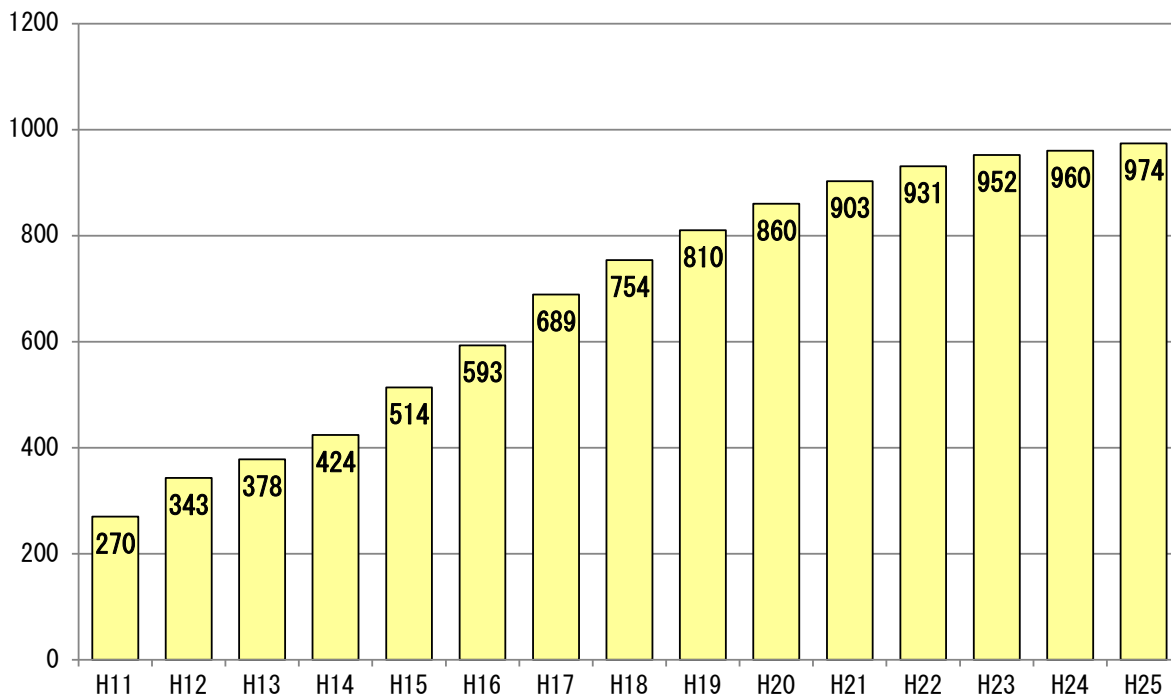
(拠点校1校、中心校3校)

- ◎ (拠点校) 土木造園・流通の中心校
- 園芸の中心校
- 畜産・作物の中心校
- 食品・生物工学の中心校

## 2 他県等における単位制導入の状況・事例

単位制高校は、生徒の幅広いニーズに応える多様な履修形態を可能にするため、昭和63年度から定時制・通信制課程において制度化され、平成5年度からは全日制課程にも拡大されている。

### (1) 全国の単位制高校の設置状況



※文部科学省「高等学校教育の改革に関する推進状況について（平成26年2月）」

### (2) 特色ある取組をしている単位制の学校（平成25年度：公立全日制）

※文部科学省「高等学校教育の改革に関する推進状況について（平成26年2月）」から抜粋（北海道、東北、関東）

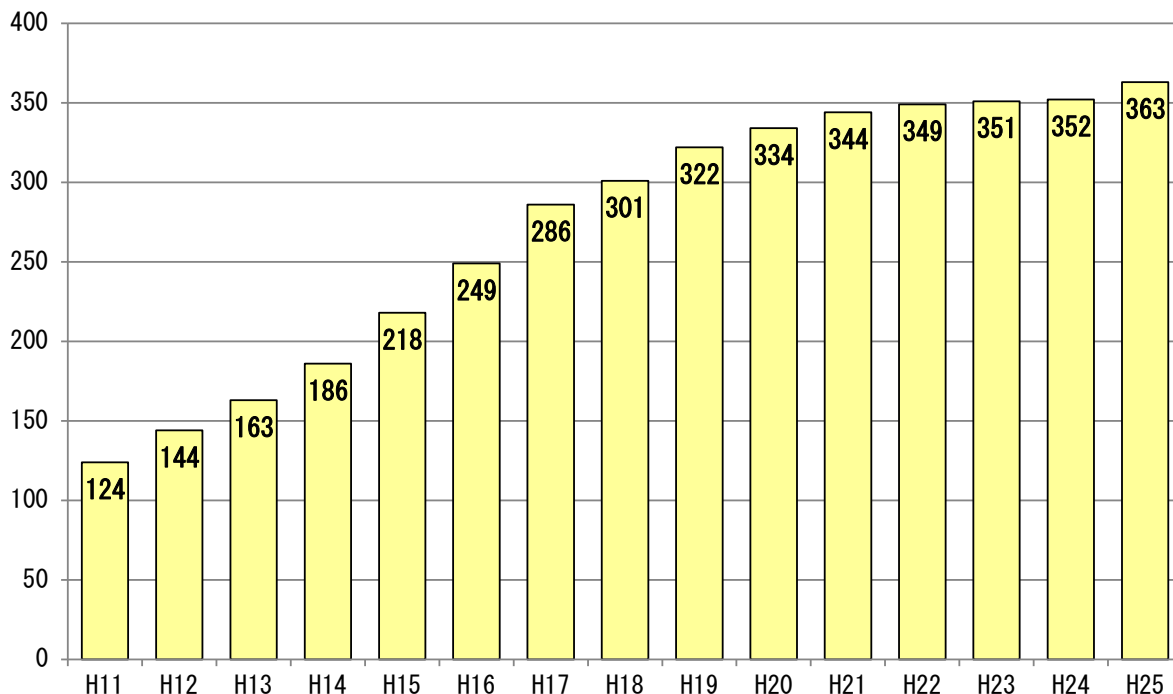
県名	設置年度	学校名	学科	学校の特徴
北海道	H25	富良野高校	普	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育課程の特色 生徒の自己表現力やコミュニケーション能力を育成するための学校設定教科「表現」の開設による演劇に関する学習を柱とした「表現教育」の実施</li> <li>●特色ある学校設定科目 「富良野と演劇」「舞台創作」「身体表現 AB」「ミュージカル基礎」</li> <li>●特色ある教育活動 インターンシップの全員実施や社会人・大学生と直接触れ合うガイダンス・懇談会など、体験的キャリア教育の推進</li> </ul>
青森県	H20	弘前南高校	普	<ul style="list-style-type: none"> <li>●1年次では必修教科目を中心に学習。2年次からは個々の生徒の進路希望、興味・関心、能力・適性に合った教科・科目の選択が可能な教育課程を編成している</li> <li>●1日7時間、1コマ50分の授業を展開。徹底的に基礎力を鍛えるとともに、習熟度別授業やグループ別授業、進学講習、学習会等を少人数で実施することにより応用力を伸ばし、進路実現を図っている</li> <li>●県内外の研究施設と連携を図りながら、学校独自で科学教育推進計画を策定。科学技術に関する興味・関心や理工系大学進学希望者の資質・能力を高める取組を実施するなど、科学教育を核としたグローバル教育を推進している</li> </ul>

県名	設置年度	学校名	学科	学 校 の 特 色
宮城県	H11	蔵王高校	普	<ul style="list-style-type: none"> <li>●単位制普通科として学年によらない幅広い選択科目を設定</li> <li>●文系進学、理系進学、福祉系、情報ビジネス系の科目を設置</li> <li>●進路学習、起業家教育、みやぎアドベンチャープログラム（体験学習）等の実施</li> </ul>
山形県	H24	酒田光陵高校	普	<ul style="list-style-type: none"> <li>●4つの大学科（普通科、工業科、商業科、情報科）、7つの小学科（普通科、機械科、電子機械科、エネルギー技術科、環境技術科、国際経営科、情報科）を設置</li> <li>●それぞれ50科目以上ある2つの選択群（学科横断的科目群、自学科科目群）から学科の枠を越えて科目を選択できる総合選択制を採用し、学科横断的な学びの展開が可能（2年次6単位、3年次8単位）</li> <li>●生徒が自分にあったカリキュラムを選択でき、進学に適した学習や専門性を深める学習が可能</li> <li>●主な学校設定科目 公益と産業社会（1年次全員履修）：「公益」の理念と心を育てながらキャリア形成の意義と産業社会の課題について探求する 他に、中国語、ロシア語、ハングル（普通科目）、新エネルギー技術概論（工業科目）、地域経済史（商業科目）、組み込みシステム（情報科目）など</li> </ul>
福島県	H8	あさか開成高校	専	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2、3年次における少人数講座編成の実施</li> <li>●2週間のオーストラリア・ホームステイをとまなう「国際交流」や、英語以外の外国語（ハングル、中国語、スペイン語）、「時事英語」「国際社会研究」「日本の伝統文化」等の特色ある科目を開講している</li> </ul>
	H18	富岡高校	専	<ul style="list-style-type: none"> <li>●充実した選択科目を設け、国際コミュニケーション、福祉健康、国際スポーツコースのすべてにおいて、専門性の一層の向上を図るとともに、JICAやNPO法人等と連携して国際理解講座を開いたり、福島大学と連携してトップアスリート育成を目指すなどして、国際人として社会をリードする人材の育成に取り組んでいる</li> </ul>
茨城県	H15	太田第一高校	普	<ul style="list-style-type: none"> <li>●幅広い選択科目を開設（メディア英語、フードデザイン等）</li> <li>●少人数授業を実施（数学、英語、芸術等）</li> <li>●32単位の教育課程を編成</li> <li>●放課後課外必修クラスの設置（学習意欲の高い生徒を2クラス集めている）</li> <li>●オーストラリアの高校との交流</li> </ul>
	H19	鉾田第一高校	普	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多様な進路希望に対応する学校設定科目を30科目開設 【多様な進路希望に対応した科目】デッサン、ソルフェージュ、食物研究 等</li> <li>【応用力養成のための科目】生命環境科学、現代評論研究、英文購読、各科目研究 等</li> <li>※2年次：文・理2類型、3年次：国公立文・理、私立文・理系4類型</li> <li>※早朝、放課後の課外学習以外に土曜講座を実施</li> </ul>
埼玉県	H20	上尾鷹の台高校	普	<ul style="list-style-type: none"> <li>●不登校傾向の生徒でも学び続けられるよう、「個別学習支援システム」を構築</li> <li>●学校設定教科「ベーシック」において国語、数学、英語などの基本の学び直しを徹底</li> </ul>

### 3 他県等における総合学科の状況・事例

総合学科は、普通教育を主とする学科である「普通科」、専門教育を主とする学科である「専門学科」に並ぶものとして、普通教育と専門教育とを総合的に行う学科として、平成6年度から制度化されている。

#### (1) 全国の総合学科の設置状況



※文部科学省「高等学校教育の改革に関する推進状況について（平成26年2月）」

#### (2) 特色ある取組をしている総合学科の学校（平成25年度：公立全日制）

※文部科学省「高等学校教育の改革に関する推進状況について（平成26年2月）」から抜粋（北海道、東北、関東）

県名	設置年度	学校名	総合選択科目群	学校の特色
北海道	H25	札幌厚別高校	<b>【人文】</b> 百人一首の世界、時事問題研究、日本と世界、フランス語、ドイツ語、イタリア語 <b>【数理】</b> 数学に親しむ、数学探究、数学応用、探究化学、物理研究 <b>【美術】</b> 現代アート研究、応用素描、情報メディアデザイン <b>【音楽】</b> 保育音楽、管弦楽、ピアノ演奏、ピアノ基礎、伴奏法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●芸術系列（美術・音楽）にそれぞれ4つの小系列を設置 [美術…絵画・立体造形・クラフトデザイン・メディアデザイン] [音楽…ピアノ・管（打）楽・弦楽・声楽]</li> <li>●文化施設の活用や異校種との連携など、都市型総合学科の利点を生かす教育活動の実施</li> </ul>
岩手県	H16	久慈東高校	<b>【人文科学系列】</b> 現代文、リーディングなど <b>【自然科学系列】</b> 数学Ⅱ、物理Ⅱなど <b>【食物系列】</b> 食品、調理など <b>【介護福祉系列】</b> コミュニケーション技術、介護過程など <b>【海洋科学系列】</b> 操船、食品製造機器など <b>【環境緑化系列】</b> 野菜、草花、森林科学など <b>【情報ビジネス系列】</b> 簿記、プログラミングなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>●久慈農林、久慈商業、久慈水産の再編整備により開校</li> <li>●「産業社会と人間」「総合的な学習の時間」で、農業、水産、介護、食物、商業といった実習科目に取り組み、進路意識の高揚や職業観を育成</li> <li>●食物系列では、調理師免許の取得が可能</li> <li>●介護福祉系列では、介護福祉士国家試験受験資格取得が可能</li> <li>●海洋科学系列では、沿岸航海実習を実施、小型船舶操縦士2級免許、ダイビングCカードの取得が可能</li> </ul>



県名	設置年度	学校名	総合選択科目群	学校の特色
宮城県	H7	村田高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>●普通教科の科目に、福祉・商業・工業（自動車）の専門科目を加えたもの</li> <li>●2年次生から4分野（①言語・自然科学、②商業実践、③介護・福祉、④自動車）への系統分け</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●全国8番目、宮城県では初の総合学科設置高校</li> <li>●国立大学進学から就職まで多様な進路を実現</li> <li>●自動車整備士3級、計算技術検定、全商簿記実務検定、介護職員初任者研修課程など多岐にわたる検定・資格試験にも対応</li> </ul>
秋田県	H10	能代西高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>【生物資源系列】 農業科学基礎など</li> <li>【ビジネス系列】 ビジネス基礎など</li> <li>【情報科学系列】 工業技術基礎など</li> <li>【生活福祉系列】 社会福祉基礎など</li> <li>【総合進学系列】 国語表現、数学Aなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●学校の授業などで生産した農産物の販売や加工品開発、地域貢献活動へ積極的に取り組むため、平成24年8月にNPO法人「アグリファームのしろ」を立ち上げた。総合学科の生徒が理事・監事を務め、事業の企画や実施をはじめ、会計など法人運営も経験している。東北では初の取組である</li> </ul>
山形県	H25	左沢高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>【教養系列】</li> <li>【総合ビジネス系列】 ビジネス基礎、簿記、電子商取引など</li> <li>【果樹園芸系列】 農業と環境、果樹、食品製造、植物バイオテクノロジーなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●果樹園芸系列を開設し、農業科目9科目26単位を開設</li> <li>●27科目の学校設定科目を開設（例：郷土文学、NIE、ポピュラーサイエンス、デザイン基礎）</li> <li>●「産業社会と人間」において、1年次生全員が年2回農業体験</li> </ul>
福島県	H8	光南高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>【人文科学系列】 古典講読、外国文化史など</li> <li>【自然科学系列】 数学Ⅲ、理科実験など</li> <li>【国際教養系列】 総合中国語、総合英語など</li> <li>【人間科学系列】 体育理論、被服製作など</li> <li>【テクノアート系列】 コンピュータミュージック・シンセサイザーなど</li> <li>【情報ビジネス系列】 ビジネス基礎、ビジネス情報演習など</li> <li>【福祉介護系列】 社会福祉基礎、手話・点字タイプなど</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●7系列の内、テクノアート系列では、テクノアート音楽とテクノアート美術に分かれ、音楽や美術に関する専門的な学習を通して幅広い知識、技術や能力を伸ばすとともに、コンピュータを活用して、音楽や美術に対する豊かな感性を磨く</li> </ul>
茨城県	H17	江戸崎総合高校	<ul style="list-style-type: none"> <li>【人文科学系列・自然科学系列】 国語研究、英語研究のほか、地歴研究、公民研究、数学研究、理科研究等</li> <li>【グリーンテクノ系列】 植物バイオテクノロジー、草花・野菜、食品製造等</li> <li>【メカニカルテクノ系列】 自動車工学、自動車整備、機械工作等</li> <li>【福祉系列】 生活支援技術、実践介護等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地元市と連携した「シェイクハンドいなしき」プロジェクトにより、市全体を活動の場と捉えて、将来の地域を支える人材育成を目指している（市や地元幼稚園・小中学校の行事にボランティアとして参加、「産業社会と人間」等において、地元産業界との連携により、職業人講話やインターンシップを実践）</li> <li>●メカニカルテクノ系列では、3級自動車整備士や第2種電気工事士の資格取得に対応した教育課程を編成している</li> </ul>

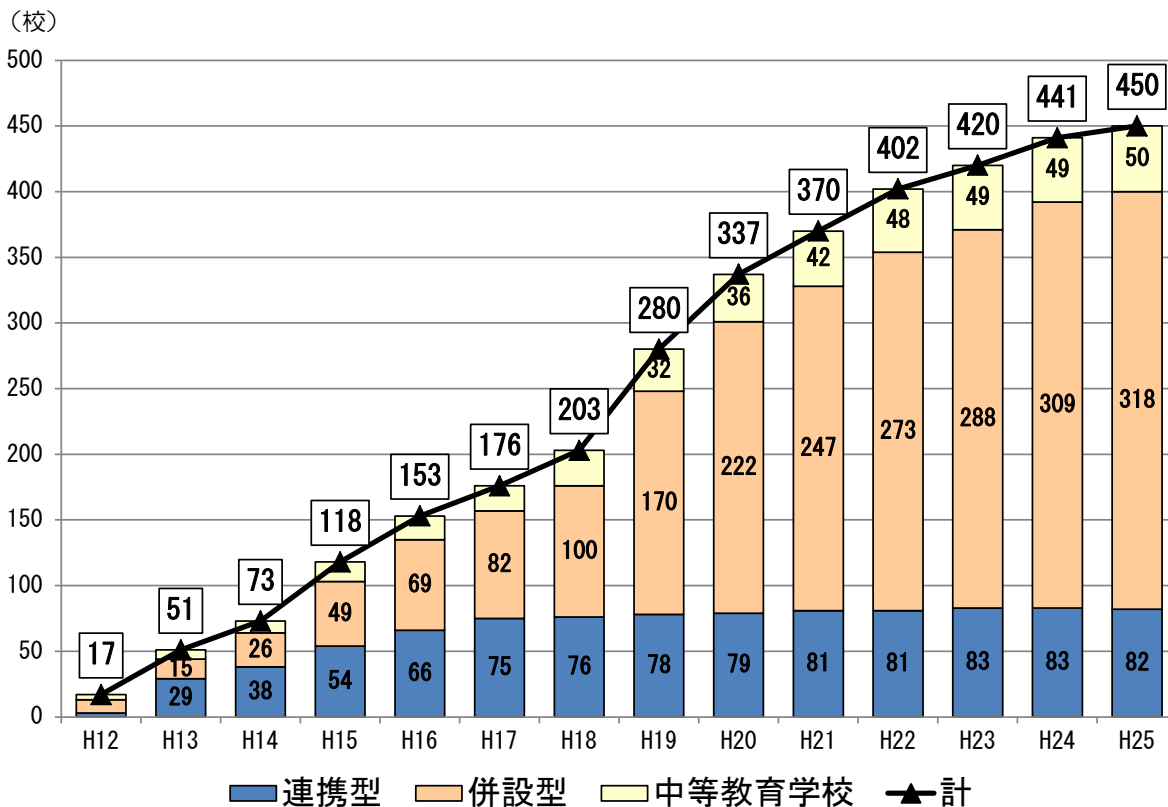
県名	設置年度	学校名	総合選択科目群	学校の特色
栃木県	H12	足利南高校	<p>【異文化コミュニケーション系列】フランス語、中国語</p> <p>【生活デザイン系列】ニットデザイン、染色デザイン</p> <p>【情報メディア系列】コンピュータリテラシー</p> <p>【自然科学系列】応用数学</p> <p>【芸術・スポーツ系列】演劇（現代劇）、運動処方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●開放講座として、演劇（現代劇）、フランス語、中国語、絵画、器楽を一般市民向けに実施</li> <li>●地域の伝統文化や産業について理解を深めることを目的に、ニットデザイン、染色デザインの講座を開設</li> </ul>
群馬県	H18	安中総合学園高校	<p>【文理教養系列】発展数学、プレゼンテーション英語、現代評論など</p> <p>【情報ビジネス系列】ビジネス情報、マーケティングなど</p> <p>【芸術文化系列】音楽概論、音楽、絵画など</p> <p>【メカトロニクス系列】基礎自動車工学、メカトロニクス実習など</p> <p>【情報電子系列】プログラミング技術、情報電子実習など</p> <p>【生活文化系列】ファッションデザイン、社会福祉基礎など</p> <p>【食文化系列】食品科学基礎、製菓、食品流通など</p> <p>【生物資源系列】環境保全型農業、園芸デザイン、草花など</p> <p>【人間健康系列】スポーツ科学、基礎体カトレーニングなど</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●普通科高校と専門高校の統合により設置</li> <li>●県下最多の9系列を開設（1学年6学級）</li> <li>●生物資源系列では、GAP（農業生産工程管理）に取り組むとともに、その農場は有機JASに認証されている</li> <li>●地元小学校及び大学等との連携を推進</li> </ul>
埼玉県	H20	誠和福祉高校	<p>【福祉系列】福祉心理、社会福祉援助技術、ボランティア福祉実践、高齢者文化など</p> <p>【看護・医療福祉系列】基礎看護、看護基礎医学、母子看護など</p> <p>【教養系列】栄養、数学探究、被服製作、ビジュアルデザインなど</p> <p>【保育・幼児教育】児童文化、発達と保育、保育技術など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●平成20年度に2高校の統廃合により、新たな高校として開校</li> <li>●福祉、看護、保育など幅広い福祉分野に対応した総合学科</li> <li>●「ボランティア福祉実践」、「保育技術」、「福祉心理」などの独自の学校設定科目を設置</li> <li>●「福祉科」（介護福祉士コース、福祉進学コース）を併設</li> <li>●1年次全員が社会福祉基礎を履修</li> </ul>
千葉県	H11	君津青葉高校	<p>【文理系列】数学研究、古典、ライティングなど</p> <p>【食と環境系列】微生物基礎、食品衛生、森林科学、植物バイオテクノロジーなど</p> <p>【土木工学系列】土木施工、測量、土木構造設計、社会基盤工学など</p> <p>【情報ビジネス系列】商業技術、原価計算、文書デザインなど</p> <p>【生活系列】社会福祉基礎、フードデザイン、社会福祉援助技術、発達と保育など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●進路実現に向けた資格取得を目指す学習活動</li> <li>●夏季休業中のインターンシップを学校設定教科「学校外の学修」、科目「就業体験」で単位認定</li> <li>●地域や大学、博物館などとの学校外連携を実施</li> <li>●地域とともに歩む学校づくりの推進</li> </ul>
東京都	H8	晴海総合高校	<p>【情報システム系列】</p> <p>【国際ビジネス系列】</p> <p>【語学コミュニケーション系列】</p> <p>【芸術・文化系列】</p> <p>【自然科学系列】</p> <p>【社会・経済系列】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●多様な進路選択にあわせたたくさんの選択科目を設置</li> <li>●生徒は、「産業社会と人間」で自らを見つめ、ライフプランを作成し、それを実現するための「自分だけの時間割」で高校生活を送る</li> <li>●生徒それぞれがテーマを設定して探求学習に取り組む「課題研究」を展開し、学ぶ力の養成を図っている</li> </ul>

県名	設置年度	学校名	総合選択科目群	学校の特色
神奈川県	H16	金沢総合高校	<p>【人間・福祉系列】社会福祉基礎、心理学入門、発達と保育、人権概論など</p> <p>【社会系列】「第三世界」入門、ニュースの読み方、郷土史かながわ、法学入門など</p> <p>【文化・スポーツ系列】フィッシング、ボウリング、陶芸入門、ピアノ入門など</p> <p>【自然・環境系列】自然環境研究Ⅰ、天文学入門、繊維・染色技術、野菜など</p> <p>【情報系列】文書作成、データ処理、マルチメディア表現、WEB作成など</p> <p>【国際系列】フランス語入門、スペイン語入門、韓国語入門、中国語入門など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●生徒の興味・関心、適性にあわせて、体験的な学習ができるよう、専門的な科目を多数設置</li> <li>●科目選択の仕方や多様な進路、生き方を考えるためのガイダンス機能を充実</li> <li>●「ガイダンスⅠ・Ⅱ・Ⅲ」（産業社会と人間、総合的な学習の時間）を柱に、自分を知り社会を知る、自分の可能性を広げる、自己実現を果たすことを段階的に実現するための3年間のプログラムを展開</li> <li>●生徒一人ひとりが自分たちで考え行動する事を大切にした、行事等生徒中心の教育活動の展開</li> </ul>

#### 4 他県等における中高一貫教育校の状況・事例

中高一貫教育制度は、これまでの中学校・高等学校に加えて、生徒や保護者が中高一貫教育も選択できるようにすることにより、中等教育の一層の多様化を図るものであり、平成11年度から制度化されている。

##### (1) 全国の中高一貫教育校の設置状況



※平成25年度の設置状況

区分	中等教育学校	併設型	連携型	計
公立	29 ( 28 )	74 ( 74 )	81 ( 82 )	184 ( 184 )
私立	17 ( 17 )	243 ( 234 )	1 ( 1 )	261 ( 252 )
国立	4 ( 4 )	1 ( 1 )	0 ( 0 )	5 ( 5 )
計	50 ( 49 )	318 ( 309 )	82 ( 83 )	450 ( 441 )

※文部科学省「高等学校教育の改革に関する推進状況について（平成26年2月）」

注1 ( ) 内は平成24年度の設置校数です。

注2 併設型及び連携型は、中学校・高等学校1組を1校として集計しています。

注3 平成21年度に神奈川県で設置された国立大学附属中学校・県立高校の連携型中高一貫教育校は、公立に含めて集計しています。

## (2) 併設型中高一貫教育校（平成25年度：公立）

※文部科学省「高等学校教育の改革に関する推進状況について（平成26年2月）」から抜粋（北海道、東北、関東）

設置者	学校名	設置場所	設置年度	課程学科	学校の特徴
青森県	三本木高校附属中学校	十和田市	H19	全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「サイエンス」、「コミュニケーション」、「ヒューマニティ」の3つのコンセプトに基づく特色ある教育活動を展開し、生徒一人一人の個性と能力の伸長を期することにより、国際社会の進展に貢献できる人材の育成を図る</li> </ul>
	三本木高校				
岩手県	一関第一高校附属中学校	一関市	H21	全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●6年間の中高一貫教育の下、特色ある教育活動を展開し、次世代のリーダーを育成</li> <li>●6年間の系統的な教育課程を通じた確かな学力の定着</li> <li>●6年間の継続的なキャリア教育による職業観・勤労観の育成</li> <li>●コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の向上</li> </ul>
	一関第一高校				
宮城県	古川黎明中学校	大崎市	H17	全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●6年間一貫した効果的カリキュラムで、少人数指導、45分7時間授業、特色ある教科、「黎明土曜塾」等による創造力の高い確かな学力の育成</li> <li>●SSH研究指定校。キャリア教育、総合学習等による自主・自立の精神の育成</li> <li>●「黎明田畑」、異文化交流、ボランティア活動等による共生の心の涵養</li> </ul>
	古川黎明高校				
宮城県	仙台二華中学校	仙台市	H22	全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●豊かな心と高い知性をもち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、我が国や世界の発展に貢献できる人間を育成</li> <li>●一人一人の学ぶ意欲にこたえるカリキュラム</li> <li>●「地球環境」をメインテーマとして探究的に学ぶ「インターナショナルスタディ」、「サイエンティフィックリサーチ」「キャリアスタディ」、中学校での特色ある教科「シンキングメソッド」の設置・国際交流、海外研修、東北大学及び宮城教育大学との連携</li> </ul>
	仙台二華高校				
秋田市	御所野学院中学校	秋田市	H12	全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●科目「表現」の開設、郷土総合学習の導入、体験的奉仕活動の実施</li> </ul>
	御所野学院高校				
秋田県	横手清陵学院中学校	横手市	H16	全日制普通科 総合技術科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●普通科と総合技術科の総合制高等学校</li> </ul>
	横手清陵学院高校				
秋田県	大館国際情報学院中学校	大館市	H17	全日制普通科 国際情報科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●普通科と国際情報科の総合制高等学校</li> </ul>
	大館国際情報学院高校				
福島県	会津学鳳中学校	会津若松市	H19	全日制総合学科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●教育目標を「国際化、情報化社会に夢拓く力の育成」とし、国際化、情報化社会のリーダー、開拓者として活躍する人材を育成する</li> </ul>
	会津学鳳高校				
茨城県	日立第一高校附属中学校	日立市	H24	全日制普通科 サイエンス科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「高い志 科学する心 未来を拓く力」を教育理念に、豊かな人間性と高い知性を有し、日本そして世界の未来を拓く次代のリーダーを育成</li> </ul>
	日立第一高校				

設置者	学校名	設置場所	設置年度	課程学科	学校の特徴
栃木県	宇都宮東高校附属中学校	宇都宮市	H19	全日制普通科	●社会の発展や新しい知の創造に貢献できるリーダーの育成
	宇都宮東高校				
栃木県	佐野高校附属中学校	佐野市	H20	全日制普通科	●国際人として活躍できる真のリーダーの育成
	佐野高校				
栃木県	矢板東高校附属中学校	矢板市	H24	全日制普通科	●高い志を抱き、次代を力強く担うリーダーの育成
	矢板東高校				
太田市	太田中学校	太田市	H24	全日制商業科 情報科	●6年間の中高一貫教育の中で、中高生の交流・連携による学校行事、ICTを活用した学習活動や体験活動等を通して、自ら未来を切り拓く生徒を育成
	市立商業高校				
埼玉県	伊奈学園中学校	伊奈町	H15	全日制普通科	●6年間の一貫した教育課程により、生徒一人一人の個性や能力の伸長を図るとともに、進路等に応じたきめ細かな教育の実施
	伊奈学園総合高校				
千葉県	千葉中学校	千葉市	H20	全日制普通科	●千葉から、日本でそして世界で活躍する心豊かな次代のリーダーを育成 ●互いに高め合う、系統化された一貫教育で豊かな人間性を培う ●「協同的な学び」、「スパイラル学習」という特色ある学びとバランスのよいカリキュラムなど伝統・実績・真の学びで揺るぎない学力を育む
	千葉高校				
東京都	白鷗高校附属中学校	台東区	H17	全日制普通科	●6年間の一貫した教育課程により、教科指導とともに教養教育を充実し、社会の様々な場面でリーダーとなる人材を育成 ●日本の伝統文化を重視
	白鷗高校				
東京都	両国高校附属中学校	墨田区	H18	全日制普通科	●6年間の一貫した教育課程により、教科指導とともに教養教育を充実し、社会の様々な場面でリーダーとなる人材を育成 ●国語力と英語力の伸長
	両国高校				
東京都	武蔵高校附属中学校	武蔵野市	H20	全日制普通科	●6年間の一貫した教育課程により、教科指導とともに教養教育を充実し、社会の様々な場面でリーダーとなる人材を育成 ●様々な問題を教科横断的に学ばせる「地球学」を設置
	武蔵高校				
東京都	富士高校附属中学校	中野区	H22	全日制普通科	●6年間の一貫した教育課程により、教科指導とともに教養教育を充実し、社会の様々な場面でリーダーとなる人材を育成 ●瞑想や書写を通して品性や瑞々しい感性を涵養
	富士高校				
東京都	大泉高校附属中学校	練馬区	H22	全日制普通科	●6年間の一貫した教育課程により、教科指導とともに教養教育を充実し、社会の様々な場面でリーダーとなる人材を育成 ●「探究・体験」を生かした教育活動による論理的な思考力、判断力、表現力等の育成
	大泉高校				

5 本県にはない新しいタイプの高校の事例

(1) スペシャリストやリーダーの育成に力を入れている学校

① 科学技術高校（設置者：徳島県）

[徳島県立徳島科学技術高校：SSH]

徳島工業高校、徳島東工業高校、水産高校を統合し、平成21年度に開校。

専門高校を取り巻く進路環境の多様化のなか、大学や専門学校等への進学希望者と各種企業への就職希望者の進路体系になじむ複線型の教育システムを構築。

工業科・水産科それぞれに、大学への進学を通して将来の産業界をリードする高度技術者を目指す「総合科学系」と、専門分野に関する知識・技術を身に付け産業界で活躍できる実践技術者を目指す「総合技術系」を設置。

	工業科	水産科
総合科学系	○総合科学類 ・情報科学コース ・環境科学コース	○海洋科学類 ・海洋科学コース
総合技術系	○機械技術類 ・機械コース ・生産システムコース ○電気技術類 ・電気コース ・情報通信コース ○建設技術類 ・環境土木コース ・建築コース ・総合デザインコース	○海洋技術類 ・海洋総合コース

※ほかに、東京都、静岡県、福井県などでも設置。

② サイエンスフロンティア高校（設置者：横浜市）

[横浜市立横浜サイエンスフロンティア高校：SSH・SGH]

日本の将来を支える論理的な思考力と鋭敏な感性を育み、先端的な科学の知識・技術、技能を活用して、世界で幅広く活躍する人材を育成。

平成21年度、理数科、単位制の新設校として開校。

平成22年度からSSH指定。平成26年度からSGH指定。

平成29年度には、併設中学校が開校予定。

(2) 基礎学力の定着や学び直し等に力を入れている学校

① アクティブスクール（設置者：茨城県）

全日制普通科高校に単位制を導入し、基礎学力の定着とキャリア教育に重点を置いた学校。

② クリエイティブスクール（設置者：神奈川県）

学年制による普通科高校の一つで、今まで、持っている力を必ずしも十分に発揮できなかった生徒が、これまで以上に学習意欲を高めていくことができるようにするための仕組みを持った学校。

学年や科目に応じた少人数の授業展開を行い、「わかる授業の展開」や「実体験からの学び」を通したきめ細かな教育活動を展開することで、基礎学力や社会性を身に付けていく。

③ フレキシブルスクール（設置者：神奈川県）

単位制の仕組みをいかし、一人ひとりの生活スタイルや学習ペースに応じた学習ができるよう、1日8時間や12時間の授業展開を設定し、午前・午後・夜間（定時制課程を併設する学校のみ）それぞれの時間帯を選択できる柔軟なシステムを特色とする高校。

## 6 他県等における市町村立高校の状況・事例

### (1) 市町村立高校の設置状況（平成26年度：全日制）

- ・市立 140校
- ・町立 10校（北海道9校、福岡県1校）
- ・村立 1校（北海道1校）

### (2) 市町村立高校の事例

#### ① 音威子府村立北海道おといねっふ美術工芸高校

[学科] 工芸科

[募集定員] 1学級40人

[特色]

- 高大連携…東海大学との高大連携
- 国際理解教育…北欧の優れたデザインや教育から多くを学ぶ  
スウェーデンのレクサンド高校との姉妹校提携
- 作品の原材料等は、音威子府村が支給。

#### ② 士幌町立北海道士幌高校

[学科] 農業科（アグリビジネス科、フードシステム科）

[募集定員] 2学級80人

[特色]

- 修学助成制度 … 高校在学中、4年制大学に進学する意志が明確な生徒に対して、月額20,000円を士幌町が助成。
- 修学資金貸付助成制度 … 大学進学者を対象とした無利子の修学資金貸付について、士幌町内に住所を有し、町内の産業の担い手として10年以上継続して従事した場合などに、返還相当額を士幌町が助成。

#### ③ 三笠市立北海道三笠高校

[学科] 家庭科（食物調理科）

[募集定員] 1学級40人（調理師コース20人、製菓コース20人）

[特色]

- 道立三笠高校（普通科）が募集停止、閉校後、市立三笠高校（家庭科）として開校。
- 教育費等の支援…実習服や包丁セットなどに係る教育費等の一部を三笠市が負担。
- 寮費の支援…光熱水費等寄宿舍の維持運営に係る寮費の一部を三笠市が負担。

#### ④ 秋田市立御所野学院高校 [併設型中高一貫教育校]

[学科] 普通科

[募集定員] 2学級80人（全て御所野学院中学校からの進学で、高校からの生徒募集は行わない。）

[特色]

- 郷土学…総合的な学習の時間を「郷土学」という名称で実施。秋田を学びの原点とし、環境・文化・福祉・健康などの問題を国際的視野に立って考察し、表現し、行動できる自立した人間の育成と、郷土の一員として自覚と誇り、愛郷心を持った生徒の育成を目指す。



## 7 他県等における高校入学者の全国公募の事例

(全国都道府県教育長協議会第3部会 平成25年度研究報告より)

○生徒の全国公募を行っている高校がある県等 … 13道県

○全国公募の例

県名	学校名	学科名	募集人員	うち全国公募
北海道	帯広農業高校	酪農科学科	40人	2人
茨城県	大洗高校	普通科音楽コース	40人	定めなし
栃木県	馬頭高校	水産科	25人	5人
群馬県	尾瀬高校	自然環境科	40人	定めなし
新潟県	国際情報高校	国際文化科 情報科学科	80人 80人	募集人員の 15%
石川県	七尾東雲高校	演劇科	40人	定めなし
山梨県	北杜市立甲陵高校	普通科	120人	40人
長野県	飯山高校	スポーツ科学科	40人	40人
滋賀県	信楽高校	総合学科	80人	5人
和歌山県	海南高校(美里分校)	普通科	40人	募集人員の 10%以内
島根県	隠岐島前高校	普通科	80人	入学定員の 30%
徳島県	鳴門渦潮高校	スポーツ科学科	40人	募集人員の 10%以内
長崎県	対馬高校	普通科国際文化交 流コース	約20人	約20人

## 8 他県等における通学支援の事例

### ① 通学バス運行経費の補助

(岩手県：県立高等学校新整備計画通学支援費補助金交付要領より)

#### 【対象】

- 県立高校の統合に伴い公共交通機関による通学が困難となる統合先の高校への通学生徒に対して、市町村又は当該生徒の保護者等を構成員とする団体が、バス等の通学手段として新たに運行する事業

#### 【補助金額】

- バス等の通学手段として運行する事業の実施に要する経費の1/2

### ② 統廃合に伴う遠距離通学費補助

(長崎県：公立高等学校生徒遠距離通学費補助金実施要綱より)

#### 【対象者】

次の要件を全て満たす生徒の保護者

- ㊦ 統廃合対象校の募集停止後に県内の公立高等学校へ入学した者
- ㊧ 授業料減免の要件を満たす者
- ㊨ 統廃合対象校から6km以内にある中学校を卒業した者
- ㊩ 統廃合対象校までの距離より遠い県内の公立高等学校へ通学する者
- ㊪ 通学距離が6km以上の者

#### 【補助金額】

- ㊦ 募集停止後から3年間は、1ヶ月の定期券額の1/3の額を補助
- ㊧ 募集停止後4年目においては、㊦の補助額に2/3を乗じた額を補助
- ㊨ 募集停止後5年目においては、㊦の補助額に1/3を乗じた額を補助

### ③ 統廃合に伴う通学支援資金貸与（無利子）

(島根県：県立学校統合再編成通学支援資金貸与規則より)

#### 【対象者】

- 指定する中学校を卒業した者で、指定する高等学校に入学した者  
(募集停止から5年間)

#### 【貸与月額】

- 18,000円又は9,000円のうち貸与を受けようとする者が選択

9 公立・私立高校の1学年在籍生徒数の状況（全日制課程）

(1) 本県の公立・私立高校の1学年在籍生徒数の推移

		H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13
公立	人数(人)	17,769	17,012	16,580	16,150	15,777	15,528	15,005	14,583	14,421	14,325	14,218	14,062	13,236
	割合(%)	73.9	74.1	74.1	74.4	74.6	74.6	73.3	73.9	76.0	76.6	76.3	76.7	76.1
私立	人数(人)	6,270	5,941	5,784	5,567	5,373	5,295	5,471	5,149	4,550	4,376	4,421	4,275	4,147
	割合(%)	26.1	25.9	25.9	25.6	25.4	25.4	26.7	26.1	24.0	23.4	23.7	23.3	23.9

		H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
公立	人数(人)	12,772	12,180	11,522	11,156	10,850	10,831	10,512	10,385	10,364	9,796	9,656	9,241	9,137
	割合(%)	76.3	76.8	75.4	76.3	77.4	75.6	76.4	76.1	75.3	75.3	75.2	74.1	74.0
私立	人数(人)	3,960	3,670	3,755	3,457	3,170	3,493	3,256	3,265	3,392	3,215	3,185	3,230	3,204
	割合(%)	23.7	23.2	24.6	23.7	22.6	24.4	23.6	23.9	24.7	24.7	24.8	25.9	26.0

(2) 他県等の公立・私立高校の1学年在籍生徒数の状況（平成26年5月1日現在）

都道府県	1学年在籍生徒数(人)			公立割合(%)
	公立	私立	計	
北海道	33,454	10,292	43,746	76.5%
青森	9,137	3,204	12,341	74.0%
岩手	9,646	2,369	12,015	80.3%
宮城	14,463	6,121	20,584	70.3%
秋田	7,779	882	8,661	89.8%
山形	7,321	3,152	10,473	69.9%
福島	14,467	3,871	18,338	78.9%
茨城	19,403	6,851	26,254	73.9%
栃木	12,354	5,726	18,080	68.3%
群馬	13,014	4,408	17,422	74.7%
埼玉	40,297	18,687	58,984	68.3%
千葉	34,623	16,549	51,172	67.7%
東京都	42,883	59,914	102,797	41.7%
神奈川県	44,109	23,313	67,422	65.4%
新潟	15,939	4,269	20,208	78.9%
富山	7,146	2,099	9,245	77.3%
石川	8,082	2,767	10,849	74.5%
福井	5,476	2,116	7,592	72.1%
山梨	6,246	2,223	8,469	73.8%
長野	15,952	3,604	19,556	81.6%
岐阜	14,732	4,055	18,787	78.4%
静岡	22,353	11,120	33,473	66.8%
愛知	45,628	20,741	66,369	68.7%
三重	12,964	3,684	16,648	77.9%
滋賀	10,735	2,603	13,338	80.5%
京都	13,508	10,832	24,340	55.5%
大阪	47,126	33,164	80,290	58.7%
兵庫	34,943	13,000	47,943	72.9%
奈良	8,899	3,547	12,446	71.5%
和歌山	7,874	1,569	9,443	83.4%
鳥取	4,013	1,079	5,092	78.8%
島根	4,838	1,486	6,324	76.5%
岡山	12,361	5,911	18,272	67.6%
広島	16,393	8,051	24,444	67.1%
山口	8,135	3,605	11,740	69.3%
徳島	6,334	276	6,610	95.8%
香川	6,800	2,185	8,985	75.7%
愛媛	9,038	2,901	11,939	75.7%
高知	4,309	1,777	6,086	70.8%
福岡	25,912	18,445	44,357	58.4%
佐賀	6,490	2,053	8,543	76.0%
長崎	9,154	4,314	13,468	68.0%
熊本	10,635	5,968	16,603	64.1%
大分	7,756	2,867	10,623	73.0%
宮崎	7,415	3,290	10,705	69.3%
鹿児島	10,894	4,877	15,771	69.1%
沖縄	14,471	950	15,421	93.8%
合計	745,501	356,767	1,102,268	67.6%
東北	62,813	19,599	82,412	76.2%

## 10 本県県立高校の学校規模別の入学状況等（全日制普通科等）

### (1) 入学状況（充足率）

学校規模	全校生徒数 (募集定員)	入学状況（充足率）					
		H21	H22	H23	H24	H25	H26
1学級規模 (40人学級)	120人	92.5%	81.3%	76.5%	86.5%	81.3%	63.0%
2学級規模 ～3学級規模 (35人学級)	210人 ～315人	96.0%	93.2%	91.7%	90.8%	89.7%	89.7%
4学級規模 ～5学級規模 (40人学級)	480人 ～600人	99.2%	97.3%	96.4%	97.1%	96.8%	96.0%
6学級規模 ～7学級規模 (40人学級)	720人 ～840人	99.9%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(平成26年度学校基本調査を基に高等学校教育改革推進室において作成)

### (2) 卒業者の進路状況

学校規模	平成26年3月卒業生（平成23年4月入学者）の進路状況			
	■ 大学等	■ 専修学校	■ 就職	□ その他
1学級規模 (40人学級)	10%	33%	53%	5%
2学級規模 ～3学級規模 (35人学級)	19%	31%	48%	2%
4学級規模 ～5学級規模 (40人学級)	46%	19%	31%	4%
6学級規模 ～7学級規模 (40人学級)	74%	17%	4%	5%

(高等学校等卒業者の進路状況(平成26年5月1日現在)を基に高等学校教育改革推進室において作成)

### (3) 科目開設等の状況

学校規模	地理歴史、公民 の開設科目数	理科の 開設科目数	運動部活動数	文化部活動数
1学級規模 (40人学級)	3.5科目	3.8科目	3.3部	3.5部
2学級規模 ～3学級規模 (35人学級)	5.5科目	6.3科目	7.8部	4.3部
4学級規模 ～5学級規模 (40人学級)	7.8科目	6.8科目	12.0部	9.5部
6学級規模 ～7学級規模 (40人学級)	8.5科目	8.5科目	15.6部	11.7部

(平成26年度学校要覧を基に高等学校教育改革推進室において作成)

# 11 高等学校教育に関する意識調査（概要）

平成26年8月から9月に実施した「高等学校教育に関する意識調査」から抜粋。

## (1) 高校の満足度 (高校2年生)

		満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
■ 満足している ■ どちらともいえない □ 満足していない □ 無回答		満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば満足していない	満足していない	無回答
※( )は回答者数							
<b>ア) 学習する教科の内容</b>							
1学級 (22)		22.7	40.9	27.3	0.0	9.1	0.0
2学級 (54)		16.7	42.6	31.5	7.4	1.9	0.0
3学級 (70)		27.1	48.6	20.0	1.4	2.9	0.0
4学級 (120)		32.5	40.0	19.2	5.8	0.8	1.7
5学級 (165)		29.7	38.8	24.2	4.2	2.4	0.6
6学級以上 (531)		45.0	37.7	11.9	2.3	2.6	0.6
<b>イ) 先生の授業の進め方</b>							
1学級 (22)		13.6	27.3	45.5	4.5	9.1	0.0
2学級 (54)		16.7	33.3	40.7	5.6	3.7	0.0
3学級 (70)		18.6	45.7	27.1	2.9	5.7	0.0
4学級 (120)		25.0	35.0	28.3	6.7	3.3	1.7
5学級 (165)		23.6	34.5	29.7	6.7	4.8	0.6
6学級以上 (531)		25.2	38.8	24.9	6.2	4.5	0.4
<b>ウ) 授業以外の生徒指導や進路指導</b>							
1学級 (22)		18.2	22.7	54.5	0.0	4.5	0.0
2学級 (54)		14.8	25.9	40.7	11.1	7.4	0.0
3学級 (70)		24.3	31.4	28.6	14.3	1.4	0.0
4学級 (120)		20.8	22.5	36.7	10.8	7.5	1.7
5学級 (165)		20.0	28.5	38.2	6.1	5.5	1.8
6学級以上 (531)		27.5	30.9	27.1	8.3	5.8	0.4
<b>エ) 部活動</b>							
1学級 (22)		27.3	22.7	40.9	9.1	0.0	0.0
2学級 (54)		22.2	35.2	20.4	7.4	14.8	0.0
3学級 (70)		44.3	22.9	18.6	5.7	8.6	0.0
4学級 (120)		32.5	25.0	27.5	5.8	7.5	1.7
5学級 (165)		37.6	23.0	27.9	4.8	6.1	0.6
6学級以上 (531)		43.5	24.9	23.2	4.7	3.4	0.4
<b>オ) 文化祭や体育祭などの学校行事</b>							
1学級 (22)		31.8	45.5	18.2	4.5	0.0	0.0
2学級 (54)		27.8	33.3	22.2	9.3	7.4	0.0
3学級 (70)		37.1	37.1	15.7	4.3	5.7	0.0
4学級 (120)		28.3	30.0	16.7	15.8	7.5	1.7
5学級 (165)		36.4	33.9	20.6	5.5	3.6	0.0
6学級以上 (531)		49.0	31.3	9.4	5.5	4.5	0.4

## (2) 望ましい学校規模

高校の1学年の規模として望ましいと思う学級数

(%)

	中学生	高校生	高校生保護者	中学生保護者	小学生保護者	高校教員	中学校教員	小学校教員	大学・短大教員	市町村関係者	企業
回答者数(人)	954	965	955	955	454	139	140	132	94	69	289
1学年1～2学級	9.7	3.5	2.6	3.5	4.8	0.7	0.0	0.0	4.3	10.1	1.7
1学年3～5学級	① 65.9	① 52.6	① 54.6	① 56.9	① 56.8	① 63.3	① 49.3	① 45.5	① 52.1	① 62.3	① 56.4
1学年6～8学級	② 10.7	② 33.2	② 29.0	② 26.4	② 20.9	② 32.4	② 41.4	② 43.9	17.0	② 21.7	② 22.8
1学年9学級以上	1.7	1.7	0.2	0.7	0.0	0.0	1.4	2.3	2.1	0.0	0.3
わからない	10.4	7.8	11.0	9.9	14.3	2.9	6.4	7.6	② 22.3	5.8	17.3
無回答	1.6	1.2	2.6	2.6	3.1	0.7	1.4	0.8	2.1	0.0	1.4

## (3) 高校への通学時間

高校生・高校生保護者：夏季の通学に要する時間（片道）

小学生保護者・中学生保護者：夏季の通学に許容できる時間（片道）

(%)

	高校生	高校生保護者	中学生保護者	小学生保護者
回答者数(人)	965	955	916	419
30分未満	① 54.5	① 57.1	② 33.7	② 30.1
30分以上1時間未満	② 36.4	② 34.1	① 58.8	① 60.6
1時間以上1時間30分未満	7.0	6.2	4.6	7.4
1時間30分以上2時間未満	1.0	1.3	0.4	0.0
2時間以上	0.1	0.0	0.1	0.5
無回答	0.9	1.4	2.3	1.4

## (4) 通学支援の必要性

必要だと思う通学支援（複数回答）

(%)

	高校生保護者	中学生保護者	小学生保護者	高校教員	中学校教員	小学校教員
回答者数(人)	955	916	419	139	140	132
スクールバスの運行	① 56.1	① 67.1	① 61.6	① 58.3	① 60.0	① 72.0
寄宿舎の設置・運営	7.7	6.4	7.6	10.1	10.0	12.1
奨学金等の拡充	20.1	② 42.5	② 46.8	② 47.5	② 59.3	② 53.0
通学支援の必要はない	② 22.9	8.0	9.1	10.8	12.9	5.3
その他	6.8	4.8	2.9	7.2	4.3	6.1
無回答	2.6	2.7	3.3	2.2	0.7	0.8

(5) 今後増やして欲しい学科

現在ある県立高校の学科の中で、今後、募集する人員を増やした方が良いと思う学科（複数回答）

	(%)									
	高校生	高校生保護者	中学生保護者	小学生保護者	高校教員	中学校教員	小学校教員	大学・短大教員	市町村関係者	企業
回答者数（人）	965	955	955	454	139	140	132	94	69	289
普通科	① 54.3	② 34.7	① 42.7	① 44.7	① 50.4	① 53.6	① 52.3	① 43.6	① 42.0	18.7
農業に関する学科	12.6	10.7	9.7	12.3	20.1	12.9	15.2	② 22.3	24.6	② 26.0
工業に関する学科	19.9	19.7	20.3	21.4	② 23.0	19.3	21.2	14.9	21.7	① 30.1
商業に関する学科	13.9	13.4	22.3	15.4	13.7	6.4	7.6	1.1	11.6	17.0
水産に関する学科	4.6	3.5	2.7	2.2	2.2	2.9	5.3	6.4	7.2	8.3
家庭に関する学科	6.1	7.1	5.7	7.0	5.8	5.7	0.8	12.8	2.9	3.5
看護科	② 20.5	① 35.7	29.1	② 35.0	18.7	② 34.3	19.7	16.0	② 29.0	22.5
理数科	7.5	8.0	10.8	10.6	10.1	15.0	18.9	19.1	21.7	12.8
スポーツ科学科	11.7	11.4	16.5	14.3	10.8	10.7	6.8	8.5	14.5	11.4
英語科	13.0	17.9	19.8	20.3	7.9	12.9	24.2	19.1	24.6	20.8
外国語科	15.2	22.5	20.3	24.0	7.2	15.7	② 30.3	② 22.3	20.3	21.8
表現科	5.1	2.9	3.9	5.3	1.4	5.7	2.3	13.8	4.3	3.1
総合学科	15.9	27.4	② 30.2	31.3	8.6	20.0	23.5	② 22.3	21.7	24.9
無回答	2.2	5.3	2.9	3.7	5.8	4.3	3.0	6.4	0.0	0.0